



監督・脚本
横浜聡子
YOKOHAMA SATOKO

1978年、青森県出身。世界で横浜監督特集上映が組まれるなど、注目されている女性監督のひとり。

【横浜監督より】
こうしてロケ地MAPを眺めていると「随分色んな場所に行ったもんだな〜」と、その数に驚きます。それだけ長野は魅力的な場所が多いのです。歴史を感じるディープさと、内陸ならではの品の良さ。とても居心地が良くどこを撮っても楽しい街でした。高鳥城を囲む極寒のお堀に入ったり、教念寺の本堂の前で罰当たりな嘔吐をしたり……ひとつひとつの場所での安田さんの、いや亀岡の奮闘ぶりが目に浮かびます。亀岡拓次の生きた軌跡を、是非たどってみてください。

東京 中央道 約2時間30分 諏訪IC 上諏訪駅
名古屋 中央道 約2時間30分 諏訪IC 上諏訪駅
塩尻駅 約20分



1 ミュージックシアター マリリン・モンロー



劇中の映画『どまん中』撮影場所。横田監督（染谷将太）とのやりとりや、亀岡とベンちゃんのお芝居のシーン。
住 諏訪郡下諏訪町御田町上 3159-1

2 居酒屋 大鷹



東京の立呑み屋の設定。やきとりを焼く煙がもくもく立ち込める中、しみり一人酒を飲む亀岡。
住 諏訪郡下諏訪町富士見町 5309

3 下諏訪総合文化センター



撮影所内、楽屋の設定。亀岡と宇野がメイクをしながら会話しているシーン。
住 諏訪郡下諏訪町西鷹野町 4611-40

4 台北健康センター



亀岡と宇野がマッサージを施されているシーン。店内では台湾語が飛び交っている。
住 諏訪郡下諏訪町高浜 6190-2 諏訪湖ビル101

5 上諏訪駅前(旧丸光ビル前)

上諏訪駅に到着し、迎えに来たスタッフの車に乗り込む亀岡。

6 上諏訪ステーションホテル



諏訪で撮影している劇中映画『下足の泥』宿泊先の設定。ホテル前で山之上監督（新井浩文）に『ムロク』と“寒天”を勧める亀岡。
住 諏訪市湖岸通り 4-10-15

20-23 伊那市街地



山形の街中の設定。今日もネオン街を呑み歩き、酔っぱらう亀岡と宇野。

19 白樺湖ホテル晴明荘



山之上監督「下足の泥」の現場。古い旅館の設定。テンピラ役を演じる亀岡。
住 茅野市北山白樺湖 3419-1

18 杖突峠 峠の茶屋



どこかにある小さなサービスエリアの設定。亀岡はトイレで…？
住 茅野市宮川安国寺 3372-27(12月~3月冬季閉鎖中)

17 茅野市民館アトリエ



劇団・陽光座の稽古場の設定。松村夏子（三田佳子）に芝居を鍛えられる亀岡。
住 茅野市塚原 1-1-1

16 ホテルわかみず

山形市内の宿泊ホテルの設定。酔っ払って寝ている亀岡と宇野。
住 茅野市仲町 12-7

15 コーヒーショップ ペパーランド



諏訪。出番がなくなり1人ビールを飲む亀岡。女子大生が「亀岡に気づいて…」。
住 諏訪市沖田町 4-36-1

14 旧東洋バルヴ工場



亀岡の妄想シーン。出演した地元のワンちゃんとお子との名演技にも注目。
住 諏訪市湖岸通り 5-11

13 高鳥城



『粉ふき門司』オープンセットの設定。映画撮影中、亀岡の芝居が起きた奇跡とは…？
住 諏訪市高鳥 1-20-1

12 教念寺



大御所監督の撮る時代劇映画『粉ふき門司』の撮影場所。大御所監督役には、山崎努。
住 諏訪市小和田 6-4

11 川沿いのスナック街



劇中の映画『どまん中』の撮影場所。撮影の待ち時間が長く、スタッフに怒られたベンちゃんが取った行動は…。
住 諏訪市大手 2-14 付近



7 鳥梅やきとりコーナー



ロケ先で訪れた長野県諏訪市にある居酒屋「ムロク」。若女将・安曇（麻生久美子）に出会い恋をする。
住 諏訪市大手 1-13-4

8 スナック 園



東京。亀岡行きつけのスナック『キャロット』の設定。ママ役は杉田かおる。常連客のポンちゃん役に神戸浩など個性派を起用。
住 諏訪市大手 2-16-5

9 マイケルズ



山形市内にあるカラオケスナックの設定。山形弁の女の子と酒を飲む亀岡と宇野。
住 諏訪市大手 2-13-1

10 仲魅世



東京。亀岡の行きつけのスナック『キャロット』の店前。
住 諏訪市大手 2-16-5 付近



俳優 **亀岡拓次** THE ACTOR TAKUJI KANEOKA
1.30 全国公開 1.23 北海道 先行公開
2.27 長野ロキシー 伊那旭座 公開
2.27 岡谷スカラ座 公開

安田顕
麻生久美子 宇野祥平 新井浩文 染谷将太 浅香航大 杉田かおる 工藤夕貴
三田佳子 山崎努
監督・脚本：横浜聡子 原作：成井昭人『俳優・亀岡拓次』(フォイル刊) 音楽：大友良英
協力：文藝春秋(『俳優・亀岡拓次』文春文庫刊) / 『のり男 俳優・亀岡拓次』(文藝春秋刊)
製作：『俳優 亀岡拓次』製作委員会 配給：日活
©2016 『俳優 亀岡拓次』製作委員会
ロケ地MAP作成：諏訪フィルムコミッション 印刷：株式会社ソウエ印刷